

<平成 27 年度>

会計管理者の取り組み実績

会計課

I 重点施策・事業

◆公金の適正な管理

公金の収入・支出が、適正に執行されるよう法令等に基づき、厳正な審査を行うと同時に、各課会計担当者との連携や会計実務能力の向上を図ることにより不適切な会計処理を防止し、公金の適正な管理を行います。

実績

- ・法令等に基づき、支出手続きに対する審査を厳正に行うとともに、審査情報等の共有を進め適正な公金管理を行った。
- ・会計事務への理解を深めるため、各課会計担当者を対象に会計実務の基本について研修を行った。

◆公金の安全で効率的な資金運用

資金運用については、公金の収入・支出の収支状況のチェックと今後の収支見込みなどにより、余裕資金などを的確に把握したうえで、安全性を第一とし、銀行等の定期預金に加え、国債等の債券運用を行うことで、低金利下でも運用益の確保を図ります。

実績

- ・歳計現金や基金等については、低金利の状況のもと定期預金はより長い期間にすることにより有利な運用に努めた。また、国債等は可能な限りの範囲で運用を行い、運用益の確保を図った。
- ・歳計現金の不足時には、基金からの繰替運用をより短期間にするなど、借入利息の抑制を図った。

◆指定金融機関等の検査の実施

指定金融機関及び収納代理金融機関に対して公金の収納・支払等の事務が適正に処理されているか検査を実施します。

実績

- ・指定金融機関（1行）及び収納代理金融機関（22行）の内の7行に対し検査を実施し、枚方市指定金融機関等事務取扱要綱に基づく適正な処理がなされていることを確認した。

II 行政改革・業務改善

<改革・改善サイクルに係る対応>

事務事業	取り組み内容・目標
審査事務	会計事務に関わる書類に記載ミス等があった場合は個別指導や再発防止に向けた助言等を行う。また、会計実務研修の実施や啓発文書の配付などにより、各課に会計実務の浸透を図り、支出命令書の返戻件数の縮減をめざす。
実績	・記載ミス等があった場合には、再発防止に向けた助言や個別指導等を行うとともに、啓発文書の配付や会計実務研修を実施し、会計実務能力の向上を図ることにより、支出命令書の返戻件数の縮減に努めた。

＜業務改善のテーマ・目標＞

テーマ	取り組み内容・目標
窓口還付の効率的な執行	税や国民健康保険の保険料などの還付手続きについて、会計課窓口で行うことを基本としてきたが、振込みを基本に変更することで、窓口での還付手続き件数を削減する。
実績	
<ul style="list-style-type: none"> ・窓口での税の還付手続き件数を削減し効率的な執行を行うため、会計課窓口での手続きから口座振込みを基本とした還付手続きに変更するため、平成 28 年 4 月からの実施にむけて、関係課との調整を行った。 	

テーマ	取り組み内容・目標
電子ファイルの効率的な活用	共有サーバ内の電子ファイル等について、適正な管理を行うことで整理や廃棄を進め、課員が利用しやすい環境を構築し、事務の効率化を図る。
実績	
<ul style="list-style-type: none"> ・必要なファイルを必要ときに利用できるよう電子ファイル情報の蓄積・整理を行うとともに、課内の情報を共有化し、適正に管理することで、事務の効率化を図った。 	

テーマ	取り組み内容・目標
環境負荷の低減	電子ファイルや裏紙の使用により、紙の使用量を削減する。また、昼休みなどの消灯や使用しないパソコンの蓋を閉めるなどにより環境負荷の低減を図る。
実績	
<ul style="list-style-type: none"> ・庁内ネットワークや共有ファイルの活用などにより、資料の印刷枚数を抑制するとともに、裏紙の使用を進め、紙の使用量の削減に努めた。 ・昼休みなどの執務時間外の消灯や使用しないパソコンの電源 OFF など節電に努め、環境負荷の低減を図った。 	

III 予算編成・執行

◆歳計現金の資金不足時の資金調達については、基金からの繰替え運用を基本とし、調達額や期間を必要最小限にすることで、借入利息の抑制を図ります。

実績

・資金調達については、銀行からの一時借り入れは行わず、調達額や期間を必要最小限とし、基金からの繰替え運用を行うことで利子負担の軽減を図った。

IV 組織運営・人材育成

- ◆会計課職員が会計実務テキスト等を参考に研修を行い、公金取扱の重要性の認識、コンプライアンス意識の醸成に努め、正確な会計処理ができるように会計担当者の資質や実務能力の向上に努めます。

実績

- ・公金取扱の重要性やコンプライアンス意識の醸成を図るため、会計課職員が各課の会計担当者を対象に会計実務研修を実施し、適正な会計処理がなされるように会計担当者の実務能力の向上に努めた。

- ◆行政管理講座や債券運用セミナーなどの外部研修に参加することで、審査や出納などの会計実務能力の向上を図ります。また、河北会計事務連絡会に参加し、近隣市が抱える課題に関する研修や情報交換を行うことで、職員の能力向上を図ります。さらに、研修参加者による課内フィードバック研修を実施し、研修知識の共有化を図ります。

実績

- ・行政管理講座「出納事務の合理的運用実務」や債券運用セミナーなどの講習会に参加することで、出納や審査、資金管理などの能力の向上を図った。
- ・近隣市で構成する「河北会計事務連絡会」が実施する定例会及び勉強会に参加し、研修や情報交換を行い職員の会計実務能力の向上を図った。

V 広報・情報発信

◆決算書・決算概要説明書の公開

平成 26 年度決算書・決算概要説明書は庁内行政資料コーナー及び市内各図書館に配付します。また、過年度分を含む決算情報等については、決算概要説明書をホームページに掲載することで、市民に決算情報を提供します。

実績

- ・歳入歳出決算書や決算概要説明書を庁内行政資料コーナーや市内図書館に閲覧用として配付するとともに、ホームページに決算概要説明書を掲載することで、市民に決算内容の周知を図った。